

成城美学美術史学会 第9回総会・第17回例会、相澤正彦教授最終講義

2024年3月16日（土） 対面とZoom併用のハイフレックス方式

対面会場：311教室

12:10 開会

【2023年度総会】

12:10～12:20

【第1部】

○修士論文発表

12:20～13:00 山崎萌香「シモーネ・マルティナーニ《オルシーニ多翼祭壇画》—画家晩年の個人礼拝用小型祭壇画の機能を巡って—」

13:00～13:40 和田直子「ジョルジュ・ルオーの「花瓶の花」に関する考察—形式と意味の関係に着目して—」

13:40～14:20 林直央「ウィリアム・ホルマン・ハント作《モードリンタワーのメイ・モーニング》—主題選択とその宗教的意味について—」

～10分休憩～

○研究発表

14:30～15:20 中島紀子（海に見える杜美術館）「伝能阿弥筆「三保松原図」の復元的考察」

【第2部】

16:00～17:30 相澤正彦教授 最終講義「「一遍聖絵」読解—愛と無情の中世—」

18:00～20:00 懇親会（於・7号館地下ラウンジ）